

松山駅周辺まちづくりに関する土地利用勉強会

～ともに創る、多様な賑わいと潤いにあふれた松山のターミナル拠点～

かわら版 Vol.3

第3回松山駅周辺まちづくりに関する土地利用勉強会を開催しました！

平成29年11月13日（月）18時半から『第3回松山駅周辺まちづくりに関する土地利用勉強会』を開催しました。

今回は、前回のアンケートでのご意見を踏まえ、皆さんと楽しく、駅周辺のまちの課題やあり方などについて意見交換を行いました。

参加者は25名でした。

おしながき

1. はじめのあいさつ
2. 前回のふりかえりと今後の進め方
3. 基調講演『駅とまちをつなぐ』（講師:吉谷崇さん）
4. ときほぐし/アイスブレイク
「まちづくりはコミュニケーションから～関係性の構築」
5. 休憩/ティーブレイク
6. 小さなしゃべり場/バズトーク
「まちの課題はなんだろう？～現状分析・課題抽出」
7. 発表共有～ふりかえり/ハーベスト
8. おわりに&次回の開催案内

基調講演『駅とまちをつなぐ』（講師:吉谷崇さん）

9月にリニューアルした花園町通りや長崎駅駅前広場などに携わっておられる、株式会社設計領域の吉谷さんに「駅とまちをつなぐ」をテーマにご講演いただきました。

- 3つのポイントとして、①駅を普段から市民が使える場所にする、②本当に残すべきもの、新しくするものを地域の皆さんで決めること、③駅とまちを「広場」がつなぐことで連続した空間をつくるのが重要とお話されました。



アイスブレイク「まちづくりはコミュニケーションから～関係性の構築」

全国各地で市民参加・協働型まちづくりに携わっておられる、プロファシリテーターの加藤さんに、今回からワークショップの進行役をお願いし、先生や事務局もまじえ、参加者全員が車座になって、対等な立場でお互いの顔を見ながら、気軽に楽しくコミュニケーションが図れる場づくりと意見交換を行いました。

「まちづくりはコミュニケーションから」ということで、二人一組でお互いの似顔絵を描いたり、マイブームや松山市の好きなところなど自己紹介を行いながら、「目」を見て、「耳」で聴いて、「心」に刻むという「傾聴」ということを学び、参加者同士が楽しく、創造的な対話ができる関係性を築くことができました。



「まちの課題はなんだろう?～現状分析・課題抽出」

今回のワークショップでは、A～Fの6班に分かれて松山駅周辺の課題について意見交換を行い、発表していただきました。



■各班の発表の概要

【A班】

- JRを利用することが少ない
- 駅前が混雑していて自動車、自転車、歩行者の動線が交錯しあぶない

【B班】

- 昼も夜も人通りが少なくさびしい
- 松山ならではの食事をする場所が少ない

【C班】

- 行ってみたい魅力ある店や施設がない
- 不便で安全でない場所が多い

【D班】

- 駅周辺で休める場所がない
- 観光スポットがない
- 行きたい店がない

【E班】

- JR 松山駅が松山市の玄関口としての役割を果たしていない
- 路面電車との乗り換えが地下道でバリアフリーでなく、わかりにくい

【F班】

- しょぼい（駅舎、駅前など）
- 交通アクセス（駅の中も含め）

ワークショップの総評

■アーバンデザインセンター ディレクター 尾崎 信 様

非常にくださったなかで本音の話ができ始めたのかなという気がしている。その点はものすごくよかったと思うし、皆さんもポジティブな雰囲気よかった。



■アーバンデザインセンター 副センター長 小野 悠 様

皆さんの笑顔を見て松山駅をいいものにしていけるのではないかと可能性を感じた。



■株式会社設計領域 代表取締役 吉谷 崇 様

ポジティブに課題を出し合うことで、何とかしていこうというような空気を感じられた。次が楽しみだなと思った。



次回土地利用勉強会の開催予定について

次回(第4回)は、12月20日(水)に、『こんなまちになったらいいな！松山駅周辺2027』について、どのような松山駅周辺を目指したらよいか意見交換を行う予定です。

参加者からのご意見（第3回土地利用勉強会アンケートの概要）

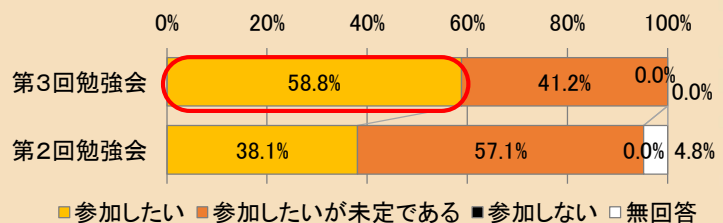
■次回参加意向

「参加したい」は全体の58.8%で、前回と比べてかなり高くなっています。

意見としては、“話しやすい雰囲気だった” “たくさん話をし、他の人の意見を聞いた” “このままの雰囲気で行きたい”など、楽しく意見交換ができたことの評価が高かったようです。

また、“講演が非常にためになった” “みなさんが未来について真剣に考えていた”などの意見もありました。

第2回と第3回勉強会の次回参加意向の比較



土地利用勉強会に
関するお問い合わせ

松山市都市整備部 松山駅周辺整備課（まちづくり担当）
TEL (089) 948-6467 FAX (089) 934-1807
松山市二番町四丁目7番地2 松山市役所本館7階
E-mail matsuyamaeki@city.matsuyama.ehime.jp